

百十四グループのサステナビリティ

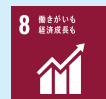
百十四銀行SDGs宣言

百十四銀行は、経営理念に掲げる「お客さま・地域社会とのことで、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

共存共栄」の実現をめざし、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）を自らの企業行動につなげる

重点テーマ

当行の取組み



地域価値の創造

地域の魅力を発掘し、それを発信することで地域価値を創造します。

- 創業支援
- 産業育成
- 観光振興支援
- 地公体との連携協定

詳細はP19へ



地域経済の成長・発展

金融の枠を超えてお客さまと地域を徹底サポートすることで、ともに成長する好循環を実現します。

- 事業性評価
- ビジネスマッチング
- M&A、事業承継支援
- 海外ビジネス支援
- 経営改善、事業再生支援
- 農業分野支援
- 医療、介護分野支援

詳細はP20-21
資料編P13-18へ



地域に住む人々の幸せの支援

資産形成のサポートを通じ幸せな生活を支援するとともに、社会貢献を通じ地域活性化に取り組みます。

- 資産形成支援
- スマートフォンアプリ
- インターネットバンキング
- 文化、芸術、スポーツ振興
- 環境保全
- 環境ビジネス
- 金融教育
- 社会貢献

詳細はP22-23へ



誰もが活躍できる場の創出

多様な考え方を受け入れ、役職員や地域の人々がいきいきと活躍できる場を提供してまいります。

- 人材育成
- 女性活躍推進
- 働き方改革
- コーポレート・ガバナンス
- コンプライアンス態勢
- リスク管理態勢

詳細はP24-28
資料編P6及び8-12へ



「百十四銀行 環境方針」

郷土の豊かな自然を守ることは、地域社会の一員である百十四銀行の使命であり、自らの企業価値を向上させる重要な経営課題です。
当行は、企業活動における環境負荷軽減を図るとともに、環境保全に取り組むお客さまを支援することにより、持続可能な社会の実現に貢献します。

- 🌿 **法令・規則の遵守**
環境保全に関する法令・規則に加えて、当行が賛同する環境に関する各種協定及び基準を遵守します。
- 🌿 **環境負荷の低減**
省資源、省エネルギーなどの推進により、環境負荷の低減につとめます。
- 🌿 **環境保全活動の促進**
環境問題への理解を深め、役職員一人ひとりが行内外での環境保全活動を促進します。
- 🌿 **お客さまの取組み支援**
環境に配慮した商品やサービスの提供などを通じて、お客さまの環境への取組みを支援します。
- 🌿 **情報開示と対話**
積極的な情報開示とステークホルダーとの対話を通じ、当行の環境保全に関する取組みの改善につとめます。



「百十四銀行 人権方針」

人権の尊重は、安心安全で豊かな社会を実現するために必要不可欠であり、その社会的責務を果たすことは、地域社会の一員である百十四銀行の重要な経営課題です。
当行は、採用活動をはじめとする企業活動のあらゆる局面において人権を尊重し、社会から信頼される企業として持続可能な社会の実現に貢献します。

- 🤝 **国際規範の尊重**
世界人権宣言をはじめとする人権に関する国際規範を尊重します。
- 🤝 **差別の排除**
あらゆる企業活動において、人種、国籍、信条、宗教、障がい、出身、性別、性的指向、性自認などを理由とした差別や人権侵害を行いません。
- 🤝 **働きやすい職場環境の整備**
一人ひとりの人権を尊重し、ハラスメントのない働きやすい職場環境を整備します。
- 🤝 **人権教育の実施**
人権に関する正しい理解と認識を深めるため、人権問題に関する教育を継続的に実施します。
- 🤝 **情報開示と対話**
積極的な情報開示とステークホルダーとの対話を通じ、当行の人権に関する取組みの改善につとめます。

SDGsとは

「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2015年9月の国連サミットで採択され、2030年までに国際社会が達成すべき「貧困や飢餓の根絶」、「環境保全」、「多様な人材の活躍」、「技術革新」等の17の目標とそれを実現するための169のターゲットで構成されています。



解決すべき
社会的課題



地域価値の創造

地域活性化に向けた取り組み

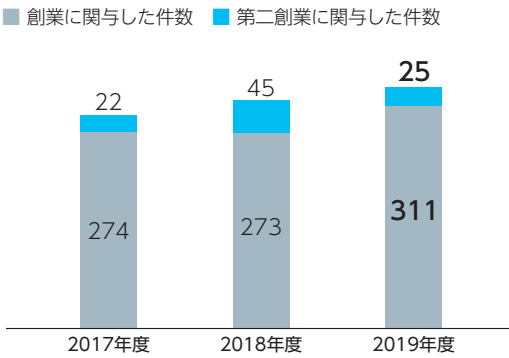
創業支援

創業時及び第二創業時のお客さまのさまざまな課題を解決するため、経営計画の策定支援や販路開拓支援等を行っております。また、創業支援セミナーを各市町や商工会議所と連携して開催しております。



創業に関与した件数／第二創業に関与した件数

(単位：件)



地域商社「Shikokuブランド株式会社」設立

2020年4月、四国アライアンス4行の共同出資による地域商社「Shikokuブランド株式会社」を設立いたしました。複数の金融機関による地域商社の設立は全国初で、地域資源を生かした商品開発からブランド化、販路開拓までを一貫して手掛けます。



百十四銀行でのブランディング事業先行事例

食品製造業のお客さまから「会社の知名度を上げたい」とのご相談を受け、新商品開発やSNSを活用したプロモーション支援を行いました。開発をサポートした商品の県産品コンクールでの受賞等により会社の知名度向上につながりました。

観光振興支援

当行と香川県の女性職員が「瀬戸内モニターガールズ」を結成し、香川県内の産業・観光資源にスポットを当てた「モニタリング研修会」を開催しております。女性目線での地域の魅力を発掘し、情報発信を行っております。

瀬戸内モニターガールズ活動実績

	主な取組実績（2019年度）
豊島	「豊島観光リーフレット」の多言語版（日本語含む4か国語）を発刊（2019年4月）
多度津町 さぬき市	研修会の観光プランをJR四国が旅行商品化（多度津町：2019年6月、さぬき市：2020年2月）

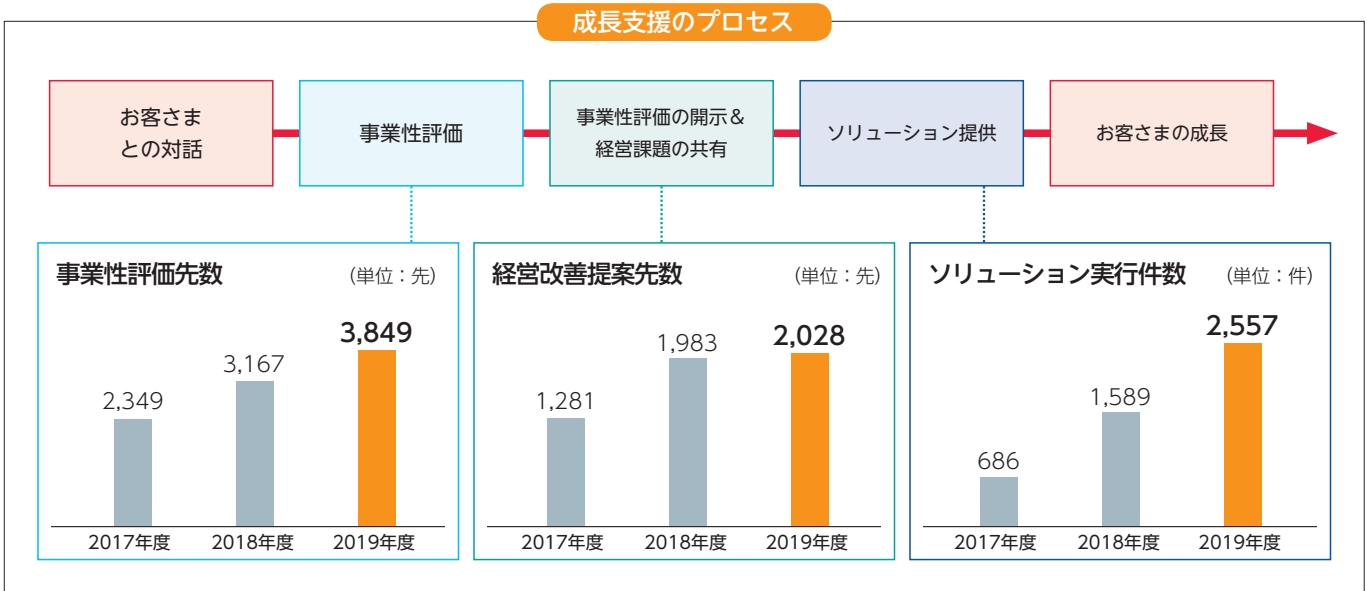
地域経済の成長・発展

法人のお客さま向けの取り組み

事業性評価を通じた成長支援

当行は事業性評価※を通じて、お客さまの経営課題やニーズへの解決策をご提案することにより、お客さまの成長を支援しております。

※事業性評価とは、お客さまとの対話を通じて事業内容を理解し、財務分析や市場調査などの業界分析を加えて、事業の将来性を評価するもの。

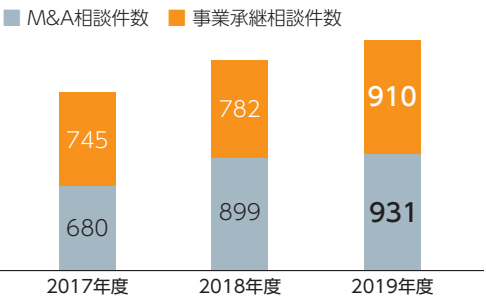


事業承継・M&A支援

お客さまの後継者問題に対し、当行の持つ豊富なネットワークを活用し、自社株式の承継支援や、M&Aなど事業承継のサポート・コンサルティングを行っております。また、四国アライアンス4行で共同設立した「四国アライアンスキャピタル株式会社」が運営する「しこく創生ファンド」を通じて、事業承継を支援しております。

事業承継／M&A相談件数

(単位：件)



新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたお客さまの金融支援に取り組んでおります。全ての営業店に相談窓口を設置し、お客さまからの新たな資金ニーズやご返済条件の見直し等、さまざまなご要望に迅速かつ柔軟に対応しております。

2020年2月には、事業者さまの事業資金をご支援するため「114緊急特別融資（新型コロナウイルス感染症対応）」、3月に「返済猶予型小口ABL融資」の取扱いを開始いたしました。

販路拡大支援

全国規模の商談会を地元商工会議所等と共同開催し、お客さまの販路拡大を支援しております。
また、海外の銀行や他業種企業との業務提携を行い、お客さまの海外進出や海外ビジネスを支援しております。



商談会等	開催月
四国地区ハイウェイ大商談会	2019年7月
インドネシア ビジネスマッチングセミナー&相談会	2019年8月
地方銀行フードセレクション	2019年9月
ネットワーク商談会IN大阪	2019年10月

地域のキャッシュレス化推進

地域のキャッシュレス化推進を後押しするとともに、決済関連サービスの拡充に取り組んでおります。2019年7月から、株式会社ネットスターズが運営する「StarPay」を活用したQRコード決済の加盟店取次業務を取り扱っております。



営業店における
キャッシュレス推進の
取組み

インバウンド客の増加に伴い、地元観光地の商店や宿泊施設の経営者の方々にはキャッシュレス化への対応という課題を抱えていました。そこで、株式会社ネットスターズの担当者と協働し、地元商工会と合同でキャッシュレスに関する勉強会を開催いたしました。

「医療機関債」の取扱い開始

地域の医療提供体制整備のためには病棟建替・医療機器の導入等設備投資が必要となります。その際の新しい資金調達手段として2020年2月より「医療機関債」*の取扱いを開始いたしました。
お客さまのご希望により、当行が受け取る発行手数料の一部を公立学校・公共団体等に寄付することができる「SDGs医療機関債」の発行も可能です。

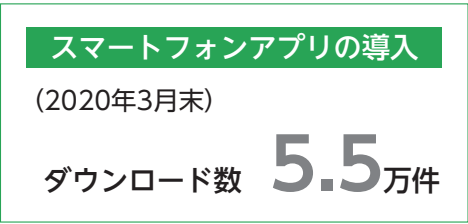
*医療機関債とは、厚生労働省より示されたガイドラインに基づき、基準を満たした財務内容の良
好な医療法人が発行できる証拠証券（借入金）のこと。



個人のお客さま向けの取組み

お客さまの利便性向上

- アプリの機能充実や通帳レス口座の推進
百十四銀行アプリ：口座開設や個人ローンのお申込み、ライフプラン・資産運用シミュレーション等がご利用いただけます。
通 帳 ア プ リ：紙媒体の通帳は発行せず、いつでもどこでも預金口座の出入金明細を確認できる便利なサービスです。
- キャッシュレスへの対応
キャッシュレス化を通じたお客さまの利便性向上のため、8社*の電子マネーへのチャージ（入金）等のサービスに対応しております。
※2020年6月末現在

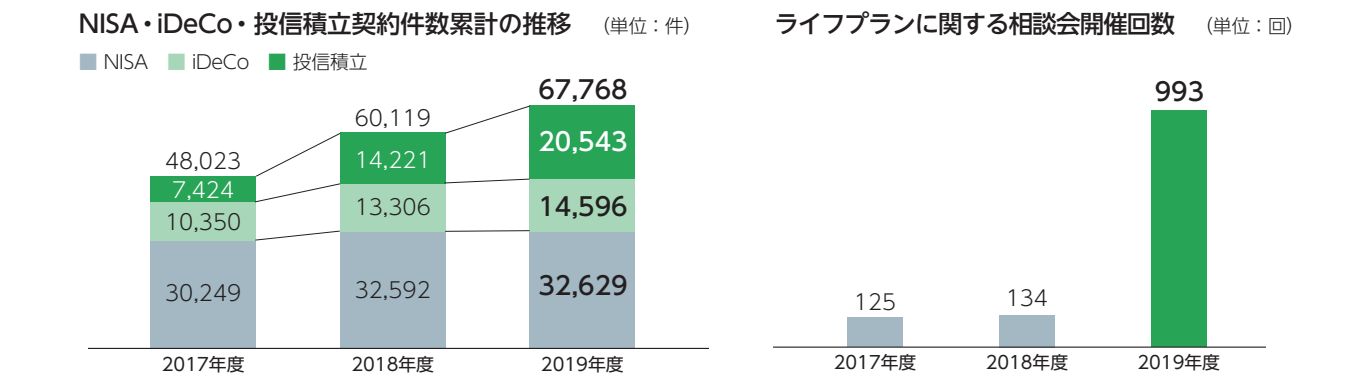


●114 SmartLife Webの開設

当行と提携している企業・団体にお勤めの従業員・職員の皆さま専用のWebサイトをご用意しております。
スマートフォンやタブレット端末で、無担保ローンやインターネット保険のお申込みができるほか、Webを通じた相談窓口をご利用いただけます。

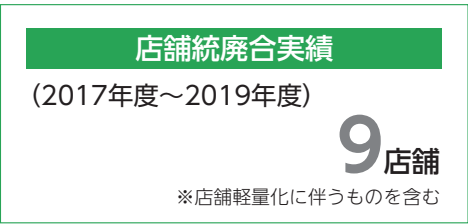
お客さまの資産形成支援

長期・分散・積立を意識したお客さま本位の提案で、お客さまの資産形成をサポートしております。
また、お取引先企業の従業員の皆さまを対象に、ご自身の生活設計について考えるきっかけを作るためのセミナーや相談会を開催しております。



店舗機能の見直し

香川県内を中心に店舗統合や店舗機能の見直しを進めております。
2019年10月に、個人のお客さまを対象に取扱業務を限定し、少人数で運営する「桜町クイックスクエア」(軽量化店舗)を開設いたしました。



環境保全への取組み

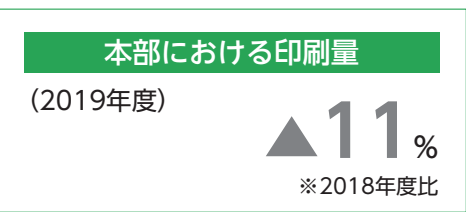
環境負荷の低減

●CO₂排出量の削減

ペーパーレスの推進による紙使用量の削減や電気自動車やハイブリッド車の導入により、CO₂排出量の削減に取り組んでおります。

●環境配慮型ビル

本店ビルは2011年5月に行った改修工事にて、壁面ガラスを断熱性に優れたガラススクリーンで二重に覆う「ダブルスキン工法」を用いております。



環境保全活動の促進

香川県などと「百十四の森」フォレストマッチング協定を締結し、除間伐や枝打ちなどの森林保全活動に取り組んでおります。



お客さまの取組み支援

●環境に配慮した商品の取り扱い

環境配慮に取り組むお客さまを支援するため、金利優遇型などの各種商品を取り扱っております。

- 環境配慮型私募債（愛称：百十四オリーブ債）
- 百十四SDGs環境応援ローン（愛称：百十四SDGsローン）
- 百十四再生可能エネルギー事業支援融資（略称：百十四エネルギーサポート）



●「サステナビリティボンド※」への投資

2019年8月、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンドへ投資いたしました。

※サステナビリティボンドとは、資金使途を環境・社会の持続可能性に貢献する事業に限定して発行する債券のこと。

社会貢献への取組み

寄付・寄贈型私募債の取り扱い

私募債を発行したお客さまから受け取る手数料の一部で、お客さまの希望される学校や地方公共団体に物品を寄贈する「CSR私募債（愛称：百十四地域アシスト債）」を取り扱っております。また、2020年7月より「SDGs応援私募債（愛称：百十四SDGs債）」の取扱いを開始いたしました。



金融教育活動の実施

金融リテラシー向上のため、小学生から大学生まで幅広い年齢層に対して金融教育活動を行っております。2019年度より新たな取組みとして、子ども向けマネークイズ教室を開催いたしました。



人権に関する取組み

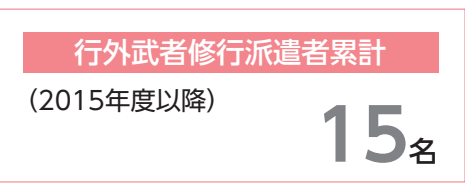
人材育成

●114マイスター制度の導入

知識と実務能力を兼ね備えた総合力のある人材育成をめざして、2017年6月より、「114マイスター制度」を導入しております。営業店業務を6分野に分類のうえ、分野毎に「オフィサー」（初級）、「リーダー」（中級）、「マイスター」（最上位）資格を設定し、行員が自発的に選択した分野の資格取得にチャレンジできる制度です。

●行外トレーニー・成長分野への派遣

お取引企業さまに中堅行員をトレーニーとして派遣し、異業種の現場を体験することで目利き力の向上をめざす「行外武者修行制度」を設けております。



●次世代リーダー研修会の開催

組織のリーダーとして地域社会で活躍できる行員の育成を目的に、2018年より四国アライアンス4行共同で「次世代リーダー研修会」を開催しております。講義やグループワークを通じて、リーダーに必要な素養を高めるとともに、四国創生を実現する新規事業プランの策定、及びプレゼンテーションを行っております。



ダイバーシティの推進

●女性の活躍推進

女性の管理職登用に積極的に取り組んでおります。2020年3月末の女性管理職比率は、24.0%で全国平均（14.9%*）を上回っております。

また、女性活躍推進チーム「Seeds花百（シーズはなもも）」が中心となり、女性職員が働きやすく、活躍できる職場環境づくりに取り組んでおります。

※出所：内閣府「令和元年版男女共同参画白書」

●職場環境の向上

従業員及びその家族の健康の保持・増進に向けた取組みを進めるため、「健康経営宣言」を行っております。

2020年2月には、経済産業省及び日本健康会議が実施する健康経営を実践している企業を表彰する制度「健康経営優良法人・大規模法人部門」の認定を2年連続で取得いたしました。



●事業所内保育所の設置

子育て中の行員が安心して働くことができるよう、事業所内保育所「百十四ももっころんど」を設置しております。

